

資源化センタープラスチックプラント設備更新について

1. 計画概要

本工事では、平成20年度の供用開始後12年が経過しているプラスチック選別・圧縮・梱包設備の老朽化に伴う設備の更新により、機能保全と継続的な安定運転の実施、性能水準の回復を図ることを目的に実施する。なお、本工事に際し、資源化センターのプラスチックライン及び草枝の資源化業務を一時的に停止するが、収集に関しては通常通り実施する。

2. 工事概要

プラスチックプラント設備の更新

- (1) 受入供給設備更新（既存破袋機投入コンベヤ・破袋機の撤去及びプラスチック破集袋機新設）
- (2) 選別設備更新（集袋物搬送コンベヤ新設、集袋物手選別コンベヤ新設、プラスチック手選別コンベヤ更新）
- (3) 圧縮梱包設備更新（プラスチック圧縮梱包装置更新、投入コンベヤ更新、バール排出貯留コンベヤ更新）
- (4) 架台・歩廊更新
- (5) 電気設備・制御盤更新

3. 工程計画

本工事の工期は、以下のとおりとする。なお、本工事は、施設の稼働を停止して実施する必要がある。現場施工は、プラスチック搬入量の少ない時期（令和3年2月頃）に実施し、稼働停止期間を可能な限り短縮する。

◎契約工期：令和2年6月26日から令和3年3月19日まで

- ・設計期間：令和2年9月末まで
- ・機器製作期間：令和2年12月末まで
- ・施工期間：令和3年2月末まで

4. 搬入保管物及び搬出物の仮置きについて

工事期間中の搬入物（プラスチック類）は、原則として資源化センター選別保管棟及び草枝資源化棟の指定場所へ保管し、周辺環境や安全面に配慮する。また、缶・ペットボトル・びん・プラスチック等の搬出物（主に成形品）は、敷地内に仮設テント及び仮囲いを設け仮置きすることを想定している。

5. 契約の相手方

東京都品川区南大井六丁目26番3号

日立造船株式会社東京本社